

# 令和6年度全日本弓道選手権大会

天皇盃 第75回全日本男子弓道選手権大会

皇后盃 第57回全日本女子弓道選手権大会

**選手必携**

※選手は、本資料を熟読のうえ、大会に参加してください。

公益財団法人全日本弓道連盟

# 目次

1. 実施要項等について……………	< 2・3 >
2. 弓具・服装について……………	< 4 >
3. 大会日程について……………	< 4 >
4. 参加選手について……………	< 5 >
5. 選手受付について……………	< 5 >
6. 団体参拝について……………	< 5 >
7. 式典について……………	< 5 >
8. 競技運行について……………	< 6 >
9. 練習会場について……………	< 6 >
10. 予選結果等の発表について……………	< 7 >
11. その他……………	< 7 >
12. 参加選手一覧……………	< 8 >
13. 予選立順一覧……………	< 9 >
14. アンチ・ドーピング研修について……………	< 10・11 >

## 1. 実施要項等について

### 令和6年度全日本弓道選手権大会

天皇盃 第75回全日本男子弓道選手権大会 実施要項

皇后盃 第57回全日本女子弓道選手権大会 実施要項

- 1. 目的 本連盟における最高峰の競技会と位置付け、日本弓道の継承および弓道技能の向上を目指すとともに心技体になった射手の育成を図ることを目的とする。
- 2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
- 3. 後援 スポーツ庁・三重県・神宮司廳・一般財団法人伊勢神宮崇敬会・伊勢市・伊勢商工会議所・公益社団法人伊勢市観光協会・公益財団法人日本武道館
- 4. 主管 三重県弓道連盟
- 5. 期日 令和6年9月21日（土）・22日（日）女子／22日（日）・23日（月）男子
- 6. 会場 神宮弓道場  
〒516-0025 三重県伊勢市宇治中之切町152  
TEL：0596-22-0001
- 7. 競技種目 近的競技
- 8. 競技種類 個人競技
- 9. 競技種別 男子の部・女子の部
- 10. 競技内容 予選：採点制・決勝：的中制（坐射・直径36cm霰的）
- 11. 競技日程

9月21日（土）	15:00	女子	受付
	16:00	女子	正式参拝
	17:00	女子	開会式
9月22日（日）	9:00	女子	予選1回目（一手・採点制）
	11:00	女子	予選2回目（一手・採点制）
	13:40	女子	決勝（一手五回・的中制）
	16:00	女子	閉会式
9月23日（月）	16:00	男子	受付
	17:00	男子	開会式
	9:00	男子	予選1回目（一手・採点制）
	11:00	男子	予選2回目（一手・採点制）
	13:40	男子	決勝（一手五回・的中制）
	16:00	男子	閉会式

※開始時間は進行の状況により変更の場合もある。

- 12. 競技方法
  - (1) 予選  
各自4射（一手2回）行い、採点制により上位10名を決勝進出者とする。  
但し、4射2中以上を条件とする。
  - (2) 決勝  
各自10射（一手5回）を行い、的中制により順位を決定する。  
但し、最上位者が複数の場合、優勝者決定迄射詰競射を継続する。  
優勝以外の順位決定は、遠近競射にて行う。

13. 表彰 (1) 男子優勝者に天皇賜盃を授与する。女子優勝者に皇后賜盃を授与する。  
(2) 優勝～5位に賞状及びメダルを授与する。  
(3) 予選の最高得点者に楯(持ち回り)及び賞状を授与する。  
(同点の場合は本大会審判規定による)  
(4) 優秀者(優勝～5位を除く決勝進出者)に賞状を授与する。  
(5) 優勝～5位に神宮司廳より賞状及び賞品を授与する。  
(6) 優勝～5位に一般財団法人伊勢神宮崇敬会より賞状及び賞品を授与する。  
(7) 優勝者に伊勢市より賞状を授与する。  
(8) 優勝～5位に伊勢商工会議所より記念品を授与する。  
(9) 優勝者に公益財団法人日本武道館よりカップ及び賞状を授与する。
14. 参加資格 (1) 日本国籍を有し、地連(都道府県弓道連盟)に所属している、  
以下いずれかに該当する男女各49名。  
①第74回男子大会、第56回女子大会における優勝者及び最高得点者。  
②各連合会から選出された男女各47名(北海道1名、東北6名、関東8名、  
北信越5名、東海4名、近畿6名、中国5名、四国4名、九州8名)  
※各連合会は、ブロック大会を実施し、本大会に出場する選手を決定すること。
15. 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。
16. 参加申込 (1) 方法:参加者は所定の参加申込書に必要事項を入力後、印刷し、参加料を添えて、  
所属地連へ申請すること。自筆の場合は、必要事項を楷書で判りやすく  
明確に記入すること。  
地連は申請者の資格等確認の上、締切日までに申込書を下記宛に  
送付し、参加料を本連盟の指定口座へ締切日までに振り込むこと。  
(2) 注意点:参加者は申込に際し、所属地連の締切日に十分注意すること。  
個人会員から本連盟に直接申し込みをすることはできない。  
必ず地連が取り纏めて行うこと。  
(3) 申込先:〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
公益財団法人全日本弓道連盟 全日本弓道選手権大会係 宛  
TEL:03-6447-2980
17. 参加料 1名:20,000円
18. 締切日 令和6年8月22日(木)必着
19. 宿泊 各自で手配すること。  
神宮会館への宿泊を希望する場合後日案内する書類を元に本連盟まで申し込むこと。
20. 注意事項 (1) 大会参加にあたり、地連経由で配布の「選手必携」を確認すること。  
(2) 弓具は、竹弓・竹矢を使用すること。詳細は弓道競技規則参照。  
(3) 弓具、服装について第3控で点検を行う。違反箇所が修正されなければ失権とする。  
(4) 会場へは、公共の交通機関を利用すること。  
(5) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ  
安全保険に加入することが望ましい。  
(6) 参加者は健康保険証を持参のこと。
21. 映像の取り扱いについて  
個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体  
となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。  
権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。
22. その他 申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。  
(1) 大会プログラムならびに関係書類への記載(氏名、所属地連、称号、段位)  
(2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載  
(氏名、所属地連、称号、段位、写真、動画)  
(3) 本連盟広報活動として使用される各種メディア(出版社・テレビ局等)への提供  
(氏名、所属地連、称号、段位、写真、動画)  
(4) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。  
関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。  
<http://www.naaih.go.jp/sinko/> 独立行政法人日本スポーツ振興センター

2. 弓具・服装について

- ①弓具は竹弓・竹矢であること。※詳細は競技規則参照。
- ②服装は競技・式典とも弓道衣<白筒袖・黒袴・白足袋>とし、ゼッケン・選手章（受付時に配布）をつけること。
- ③替矢2本を持参すること。
- ④弓具・服装は、行射前の控で①～③の項目を点検する。違反個所が入場までに改善されなければ失権とする。

3. 大会日程について

令和6年9月21日（土）

予定時間	種別	内容
15:00～15:20	女子	選手受付
14:00～15:00		審判会議
15:30～16:45		団体参拝
17:00～18:00		開会式・矢渡

令和6年9月22日（日）

予定時間	種別	内容			
9:00～9:50	女子	予選 各自4射 (一手2回)	1回目前半	5立	1～25
10:00～10:50			1回目後半	5立	26～49
11:00～11:50			2回目前半	5立	1～25
12:00～12:50			2回目後半	5立	26～49
予選終了後		決勝進出者発表			
13:00～13:50		昼食休憩			
13:50～14:40		決勝 各自10射 (一手5回)	1回目	2立	1～10
			小休止		5分
			2回目	2立	1～10
			小休止		5分
			3回目	2立	1～10
14:40～14:55		休憩 15分			
14:55～15:30			4回目	2立	1～10
			小休止		5分
	5回目		2立	1～10	
15:30～16:00	射詰競射・遠近競射				
競技終了後	閉会式				
16:00～16:20	男子	選手受付			
17:00～18:00		開会式・矢渡			

令和6年9月23日（月）

予定時間	種別	内容			
9:00～9:50	男子	予選 各自4射 (一手2回)	1回目前半	5立	1～25
10:00～10:50			1回目後半	5立	26～49
11:00～11:50			2回目前半	5立	1～25
12:00～12:50			2回目後半	5立	26～49
予選終了後		決勝進出者発表			
13:00～13:50		昼食休憩			
13:50～14:40		決勝 各自10射 (一手5回)	1回目	2立	1～10
			小休止		5分
			2回目	2立	1～10
			小休止		5分
			3回目	2立	1～10
14:40～14:55		休憩 15分			
14:55～15:30			4回目	2立	1～10
			小休止		5分
	5回目		2立	1～10	
15:30～16:00	射詰競射・遠近競射				
競技終了後	閉会式				

※決勝は各回の後に5分の小休止を取り、3回目終了後のみ15分の休憩を取る。  
 ※進行により時間の変更が生じる場合がある。各自進行状況を確認の上、係員の指示に従うこと。

#### 4. 参加選手について

- (1) 出場人数 男子 49 名・女子 49 名 (いずれも各ブロック代表)
- (2) 参加選手一覧、立順一覧は本必携 p 8, p 9 のとおり。

#### 5. 選手受付について

- (1) 日 時 女子 令和 6 年 9 月 21 日 (土) 15:00 ~ 15:20  
男子 令和 6 年 9 月 22 日 (日) 16:00 ~ 16:20
- (2) 場 所 神宮会館 講堂棟 1 階 大講堂前
- (3) 配付物 ゼッケン・大会プログラム・選手章等
- (4) 前年度男子優勝者は天皇盃を、前年度女子優勝者は皇后盃を受付時に必ず返還すること。
- (5) 矢羽の使用に関する準則に該当する矢羽を使用する場合は、矢羽の適正入手証明書 (トレーサビリティ証明書) を受付にて提示すること。

#### 6. 団体参拝について (女子大会)

大会第 1 日目、9 月 21 日 (土) 伊勢神宮内宮へ参拝を行います。女子選手は、弓道衣を着用し、草履を履いて、15 時 30 分までに神宮会館玄関前へ集合整列して下さい。往復とも、予選立順で 2 列縦隊に並び、徒歩で移動します。

なお、雨天の場合は大会役員による代表参拝とし、選手の参拝はありません。

#### 7. 式典について

##### (1) 式次第

開会式	閉会式
1. 開式通告	1. 開式通告
2. 開会宣言	2. 成績発表
3. 国歌斉唱	3. 表彰
4. 賜盃返還 同 レプリカ授与	4. 講評
5. 最高得点楯返還 同 レプリカ授与	5. 大会会長挨拶
6. 大会会長挨拶	6. 国旗・全日本弓道連盟旗儀礼
7. 来賓祝辞	7. 閉会宣言
8. 競技上の注意	8. 閉式通告
9. 選手宣誓	
10. 閉式通告	

※開会式、閉会式ともに男女別に行います。

※開会式は講堂にて行います。(ブロック別に整列)

開始 15 分前 (16 : 45) 迄に講堂入口付近に集合してください。

※決勝進出者は、閉会式に出席してください。

## 8. 競技運行について

- (1) 競技は、5人立・坐射を原則として行う。(欠席の場合は、詰めずに空席のまま)  
 ※射位における射手相互の間隔は、1.8mとする。  
 ※予選の最終立は4人立とする。
- (2) 予選は「審査における行射の要領」で行う。  
 ※1立10分を目安とする。次の立は、今の立3番の乙矢の弦音で入場する。
- (3) 決勝は「競技における行射の要領」で行う。  
 ※1立7分を目安とする。次の立は、今の立3番の乙矢の弦音で入場する。
- (4) 行射時間は制限しないが、行射の前後動作が殊更に間延びしないこと。
- (5) 決勝における立順は、改めて抽選を行わず、予選立順のままとする。
- (6) 予選の結果、決勝進出への条件である4射2中以上の選手が定員の10名に満たない場合でも、補充せずに決勝を行う。また、決勝進出者が5名以下の場合、順位は空位とする。
- (7) 決勝10射の結果、優勝が決しない場合には、優勝者決定迄射詰競技を継続する。  
 射詰競技は、一手毎に5分の間隔を開け、12射終了後15分の休憩時間を設ける。
- (8) 予選の成績に基づく裁定とは、次のとおり。
  - ① 合計得点の高い方を上位とする。
  - ② 同点の場合、「的中数」が多い方を上位とする。
  - ③ 的中数が同じ場合、一手(2射)の得点の高い方を上位とする。

例：A選手の841点がB選手の835点より高いのでA選手が上位となる。

	的中数	1回目	2回目	合計
A選手	4射3中	841点	744点	1585点
B選手	4射3中	750点	835点	1585点

- ④ 上記いずれも同じ場合には、審判委員長、審判副委員長が協議して順位を決定する。
- (9) 決勝進出者が発表されたら該当者は、直ちに射場内に集合のこと。(決勝の説明を行う)

## 9. 練習会場について

期日	本会場	遠的道場
	的：5個	巻藁：3個
9月21日(土)	18:30～20:00 ※女子選手のみ	13:00～15:00
9月22日(日)	18:30～20:00 ※女子終了後準備が出来次第 ※男子選手のみ	8:00～17:00
9月23日(月)	—	8:00～13:30

※本会場、ならびに練習会場を表のとおり開放する。

※練習にあたっては、競技役員の指示に従い、危険防止に充分留意すること。

※矢取りは、原則として選手各位が行うこと。

※喫煙は所定の場所にて行うこと。

※上記の時間は変更する場合がある。変更が生じた場合は下記のLINEオープンチャットにて連絡するとともに、会場に掲示する。

## 10. 予選結果等の発表について

今大会の予選結果についてはLINE オープンチャットを利用して選手へご連絡を行います。個人への紙媒体での配布は行いませんのでご了承ください。

※掲示は行いますが、密を避けるためできるだけLINE オープンチャットをご利用ください。

登録は参加選手のみとし、登録名は **選手名（都道府県名）** をお願いします。

LINE オープンチャットでは、競技記録と緊急時の連絡が発生した場合のみ取り扱います。大量の通知を避けるため、参加時の「●●県の●●です」といった自己紹介や挨拶、大会中の応援などは行わないでください。

なお、LINE オープンチャット登録のための二次元バーコードは対象を参加選手のみとするため、受付にて配布いたします。

## 11. その他

(1) 開会式における選手宣誓は、選手を代表して、男女立順番号1番の方をお願いします。

女子大会 三澤 京子 選手（神奈川県） ※予選立順1番

男子大会 加賀谷良律 選手（秋田県） ※予選立順1番

(2) 安全対策について

- ① 安全管理には万全を期すが、大会実施中に万一事故が発生した場合は、応急手当を施し、更に病院等で診療を受けた場合、その初診料は主催者が負担する。
- ② 医療機関に健康保険証を提示しないで受診した場合、医療費の全額が受診者の負担になるので、必ず、健康保険証を持参すること。
- ③ 大会開催中（大会会場への往復途上は含まれない）、会場内における万一の事故に備え、本連盟の負担で選手・役員を対象として傷害保険に一括加入する。

(3) 雨具について

大会会場内には屋根のない箇所がありますので、雨天時には雨具が必要になります。各自ご準備をお願いいたします。

(4) 弓の発送について

神宮会館での弓の発送は受け付けない。弓を送りたい場合は各自で運送会社を手配する事。

(5) 選手控室について

控室は、原則として選手以外の入室を禁止とする。但し、事前に本連盟で承認したスポーツトレーナー等の帯同者は許可する。帯同者は期間中、受付で配布するIDを着用すること。IDは大会終了後返却すること。なお、帯同者の申請は9月13日（金）までに都道府県弓道連盟を経由し、全日本弓道連盟事務局宛へ連絡すること。申請様式の指定はない。

(6) 本連盟で許可をした業者・スタッフが競技等の撮影取材を行う。また、本連盟公式YouTubeチャンネルにてライブ配信を行う。

(7) 本大会の観覧は可能だが、撮影機材の設置等により観覧席の一部の座席を使用しないなどの処置を行う場合がある。当日の掲示や係員の指示に従うこと。



## 1 2. 参加選手一覧（都道府県内順不同）

天皇盃 第75回全日本男子弓道選手権大会 参加選手一覧

所属地連	立順	氏名	出場回数
北海道	37	水嶋 貴広	6
青森	12	坂本 達雄	13
	45	梅津 匡行	4
宮城	6	三浦 繁昌	10
	31	飯山 雄介	7
秋田	1	加賀谷 良律	4
福島	21	渡邊 英史	5
茨城	44	米山 良美	5
	35	尾吹 将大	2
栃木	26	柴田 誠一	3
群馬	22	小池 千友	3
千葉	24	山崎 太成	初
東京	36	斉藤 明弘	3
	20	成田 寿一	4
山梨	8	中村 昌夫	2
長野	25	平澤 敏弘	9
	41	清水 北登	4
石川	7	友安 正人	12
	43	中條 大輔	11
	13	曾山 良和	6
静岡	49	山田 勝也	3
愛知	5	原田 友康	4
	46	福原 基弘	9
	33	町屋 大輔	2
	40	池山 文悟	初
滋賀	27	楠井 康文	7
	17	荒木田 優哉	初
	29	松井 勇樹	初
京都	16	竹内 淳一	4
大阪	3	丸井 雄介	2
奈良	9	藤岡 順	6
鳥取	48	谷野 智康	初
島根	15	辻 進	10
	19	末田 涼	初
山口	4	水谷 潔	10
	10	黒田 素直	5
香川	11	櫻田 紀行	10
徳島	34	吉田 佳史	10
	47	川原 弘道	4
高知	23	佐野 良仁	2
佐賀	18	岩田 直亮	初
	42	中山 友輔	2
長崎	2	楠本 努	初
大分	32	園田 将巳	4
宮崎	39	鳥越 和弘	12
	38	野村 豊司	8
	28	矢野 翼	2
鹿児島	14	崎山 邦彦	初
	30	橋本 隆志	初

皇后盃 第57回全日本女子弓道選手権大会 参加選手一覧

所属地連	立順	氏名	出場回数
北海道	24	原 かおり	5
岩手	47	柏木 百佳子	初
	11	村川 春圭	5
宮城	45	西城 亜矢	初
秋田	27	石井 めぐみ	3
山形	9	伊藤 汐織	2
福島	22	千葉 香代	3
茨城	5	吉村 静華	初
	19	大森 絵鈴	初
栃木	36	須藤 一江	2
埼玉	16	市川 政子	14
	29	須田 明江	2
東京	6	大丸 久美子	2
神奈川	1	三澤 京子	8
山梨	39	根津 里美	4
新潟	25	小澤 幸子	6
長野	34	久保田 智恵	15
石川	38	坂本 祐子	20
	21	山本 真理子	6
	8	越能 公子	6
愛知	33	佐脇 亜紀	3
	3	池山 舞	3
三重	26	伊藤 紀美子	22
	48	山本 文子	3
京都	40	花房 千織	初
大阪	32	山田 直美	18
	43	篠田 淳美	4
兵庫	37	吉森 範子	初
奈良	17	東中 千佳	7
	10	八木 純子	2
和歌山	20	川村 香	12
鳥取	44	有澤 千秋	17
岡山	2	大西 由紀子	13
	7	長岡 幸恵	初
広島	23	岡本 紀代	2
山口	14	柴田 恭子	初
香川	31	近藤 千代	2
徳島	12	吉田 裕子	7
高知	28	下元 陽子	2
愛媛	49	高橋 理恵	初
福岡	30	小野田 深雪	2
	18	岡崎 由里香	初
長崎	41	田中 美和	4
熊本	35	片山 弘子	初
宮崎	4	岩切 久実	12
	46	藤野 小百合	9
	13	黒川 雅代	8
鹿児島	42	山下 由貴	初
	15	田中 慶子	2

### 13. 予選立順一覧

天皇盃 第75回全日本男子弓道選手権大会  
予選立順一覧

立順	氏名	所属地連
1	加賀谷 良律	秋田
2	楠本 努	長崎
3	丸井 雄介	大阪
4	水谷 潔	山口
5	原田 友康	愛知
6	三浦 繁昌	宮城
7	友安 正人	石川
8	中村 昌夫	山梨
9	藤岡 順	奈良
10	黒田 素直	山口
11	櫻田 紀行	香川
12	坂本 達雄	青森
13	曾山 良和	石川
14	崎山 邦彦	鹿児島
15	辻 進	島根
16	竹内 淳一	京都
17	荒木田 優哉	滋賀
18	岩田 直亮	佐賀
19	末田 涼	島根
20	成田 寿一	東京
21	渡邊 英史	福島
22	小池 千友	群馬
23	佐野 良仁	高知
24	山崎 太成	千葉
25	平澤 敏弘	長野
26	柴田 誠一	栃木
27	楠井 康文	滋賀
28	矢野 翼	宮崎
29	松井 勇樹	滋賀
30	橋本 隆志	鹿児島
31	飯山 雄介	宮城
32	園田 将巳	大分
33	町屋 大輔	愛知
34	吉田 佳史	徳島
35	尾吹 将大	茨城
36	斉藤 明弘	東京
37	水嶋 貴広	北海道
38	野村 豊司	宮崎
39	鳥越 和弘	宮崎
40	池山 文悟	愛知
41	清水 北登	長野
42	中山 友輔	佐賀
43	中條 大輔	石川
44	米山 良美	茨城
45	梅津 匡行	青森
46	福原 基弘	愛知
47	川原 弘道	徳島
48	谷野 智康	鳥取
49	山田 勝也	静岡

皇后盃 第57回全日本女子弓道選手権大会  
予選立順一覧

立順	氏名	所属地連
1	三澤 京子	神奈川
2	大西 由紀子	岡山
3	池山 舞	愛知
4	岩切 久実	宮崎
5	吉村 静華	茨城
6	大丸 久美子	東京
7	長岡 幸恵	岡山
8	越能 公子	石川
9	伊藤 汐織	山形
10	八木 純子	奈良
11	村川 春圭	岩手
12	吉田 裕子	徳島
13	黒川 雅代	宮崎
14	柴田 恭子	山口
15	田中 慶子	鹿児島
16	市川 政子	埼玉
17	東中 千佳	奈良
18	岡崎 由里香	福岡
19	大森 絵鈴	茨城
20	川村 香	和歌山
21	山本 真理子	石川
22	千葉 香代	福島
23	岡本 紀代	広島
24	原 かおり	北海道
25	小澤 幸子	新潟
26	伊藤 紀美子	三重
27	石井 めぐみ	秋田
28	下元 陽子	高知
29	須田 明江	埼玉
30	小野田 深雪	福岡
31	近藤 千代	香川
32	山田 直美	大阪
33	佐脇 亜紀	愛知
34	久保田 智恵	長野
35	片山 弘子	熊本
36	須藤 一江	栃木
37	吉森 範子	兵庫
38	坂本 祐子	石川
39	根津 里美	山梨
40	花房 千織	京都
41	田中 美和	長崎
42	山下 由貴	鹿児島
43	篠田 淳美	大阪
44	有澤 千秋	鳥取
45	西城 亜矢	宮城
46	藤野 小百合	宮崎
47	柏木 百佳子	岩手
48	山本 文子	三重
49	高橋 理恵	愛媛

#### 1 4. アンチ・ドーピング研修について

全日本選手権（近的・遠的）参加者を対象にアンチ・ドーピング研修を実施します。  
以下の要領にて行いますので、各自実施の上、ご集合ください。

#### 全日本選手権参加選手アンチ・ドーピング研修要領

まずは、リアルチャンピオンクイズにアクセス！！

<https://www.realchampion.jp/basiclearning/game/quiz/ja/>



右上のボタンから言語の切替が可能です(日・英のみ対応)

バナーから「クリーンスポーツ・アスリートサイト」へ飛び、他のマテリアルや動画もCHECK!



<スタート>ボタンをクリックして、クイズを開始!

- ① CLEAN SPORT アスリートサイトで学習する。  
※『JADA リアルチャンピオンクイズ』等で検索
- ② 「スタート」をクリックしてクイズに進む。
- ③ 必要事項を記入する。

**必須項目**

→ 名前  → 年齢  Exit

→ あなたは?  → 出身地(※国体出場者の場合は出場都道府県)  国体出場者・帯同者は、  
出場都道府県を選択

→ 競技

任意項目

→ 登録コード(競技団体等から指定があった場合は記入)  登録コードを半角英数字で  
入力  
★競技団体等により指定ください  
★登録コードの設定方法はP.20

クリーンスポーツ推進の目的にのみ、JADAが登録情報や回答履歴を  
所属先/派遣元/競技大会主催者に対して共有することに同意します。

チェックボックスを  
クリックして同意く  
ださい

クリーンスポーツって何? **レベル1**    クリーンスポーツを守ろう! **レベル2**    クリーンスポーツを創ろう! **レベル3**

**必須項目**を全て入力・同意後、好きなレベルを選択し、クイズに挑戦することができます

JADA FAIR PRIDE

- ④ 「あなたは?」は、「国内レベル競技者」を選択する。
- ⑤ 登録コード    近的選手権出場者登録コード(半角英数字)： ANKF2024KINTEKI  
 遠的選手権出場者登録コード(半角英数字)： ANKF2024ENTEKI

クイズのレベル1からレベル3までを終了後、発行される修了証を  
 「プリントする」あるいは「スクリーンショットで画面保存する」  
 いずれかの方法で選手権受付に提出あるいは提示してください。  
 なお、提出・掲示はレベル3のみで可としますが、必ず全てのクイズを  
 実施してください。